

短期海外派遣報告書

広島大学病院
消化器外科
田邊和照

この度、**JACCRO** 短期海外派遣制度によりシカゴで開催された **ASCO 2011** に参加させて頂きました。私自身は **ASCO** への参加は **3** 回目ですが、いつも参加する度に学会の規模の大きさや内容に圧倒されていますが、もっと自分自身高い目標をもって頑張っていこうと刺激を与えてくれる会でもあります。とくに、今年は我々も参加した **JACCRO GC-03(START trial)**の追加報告が藤井先生から発表されましたし、膵癌領域では **GEST** 試験の結果が口頭発表で、標準療法である **Gemcitabine(GEM)**に対して **S-1** と **GEM** の併用療法は優越性が示なかったものの、**S-1** が非劣勢であることが検証されました。このように日本からも世界に向けて新たな **evidence** をどんどん発信していければと強く思いました。

今年は、**JACCO** 短期海外派遣制度枠をありがたいことに **2** 枠いただきましたので、この機会に私の同僚の徳本医師と共に参加することができました。彼も **JACCRO** の臨床試験をはじめとして多くの臨床試験実施において非常に尽力してくれておりますが、このような大規模な国際学会への参加の経験はなくこのようなチャンスをいただけたことでより臨床試験の重要性や意義について理解でき帰国後も意欲が上がったようで、**JACCRO** ならではのこのシステムは私を含めて若手の医師にとっては非常にありがたいものだと思っております。

最後に、このような貴重な機会を与えて頂きました **JACCRO** の関係者の皆様にあらためて感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。